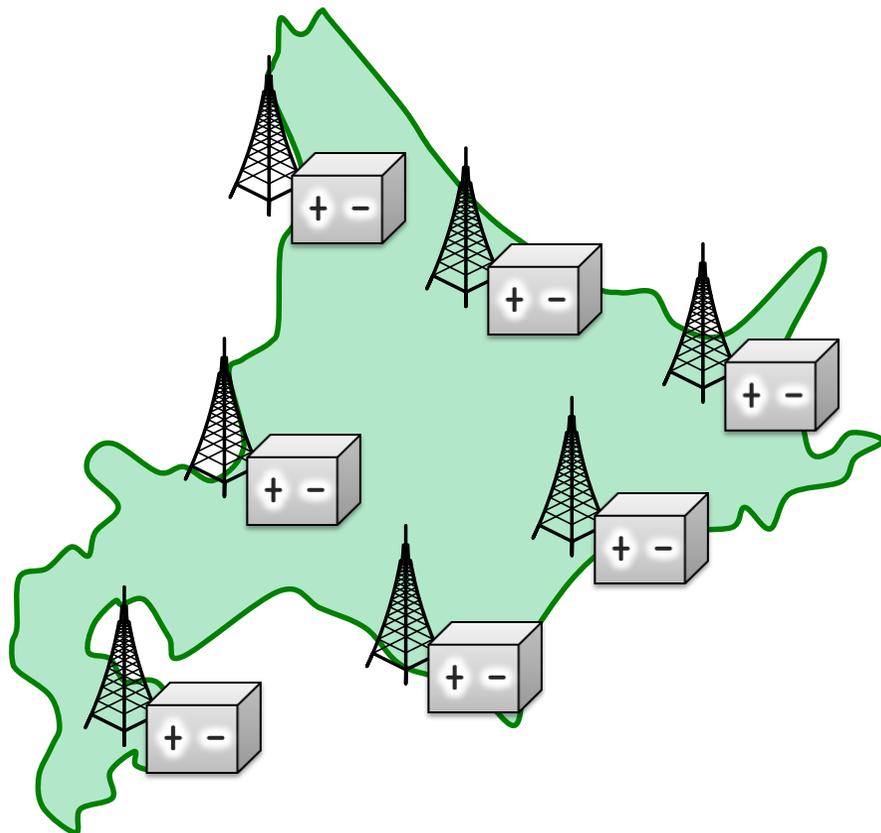


平成30年北海道胆振東部地震 におけるドコモの対応状況

2018年11月

NTTドコモ 北海道支社

商用電源の停電に備えて 強化していた基地局のバッテリーで運用



平素からの備えが
有効に機能

特に役場等の
重要エリアについては、
運用時間24時間以上
のバッテリーで運用
(約200ヶ所)

※イメージ図

東日本大震災を踏まえた災害対策として
都道府県庁、市町村役場等の通信を確保するため
基地局のバッテリー24時間化を推進



(バッテリー収容箱)



(バッテリー)

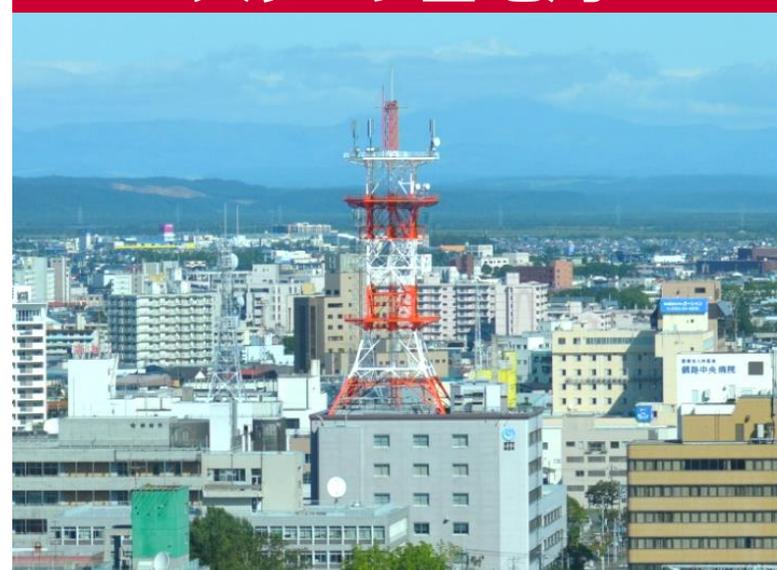
基地局のサービス中断状況から 全国で初めて釧路大ゾーン基地局を発動

9月6日発災後、北海道全ての
大ゾーン基地局(札幌・旭川・釧路)
の運用を検討

釧路市内の基地局の
サービス中断状況から、発動を準備

大ゾーン運用
9月6日 16:26
～9月7日 14:45

NTT釧路ビル
大ゾーン基地局



**東日本大震災で
強化した
対策が有効に機能**

災害対策本部にて
状況把握と復旧対策検討



被災地を中心に移動基地局車を設置し 迅速なエリア救済を実施

千歳市

小型衛星基地局車

小型衛星基地局車

衛星基地局車

安平町

衛星基地局車

衛星基地局車

衛星基地局車

小型衛星基地局車

電源車

厚真町

小型衛星基地局車

・2016年の台風災害を踏まえた対策強化として追加配備した小型衛星基地局車が有効に機能

✓被災後、厚真町に計7台の移動基地局車を設置

✓現時点でも厚真町高丘地区に2台の移動基地局車を運用中

(平成30年11月9日現在)

電源車

むかわ町

平取町



厚真町役場前



安平町役場前





全国からの支援車両が活躍

門別富川地区 (【中央】小型電源車)



鶴川汐見地区 (【中央】電源車)



厚真吉野地区 (【北海道】移動基地局車)



厚真富里地区 (【東北】移動基地局車)



全国からの支援により設備復旧を加速

人員	基地局車、電源車等	発電機
約200名	約20台	約50台



衛星移動基地局車



小型電源車



移動電源車

ドコモビル・基地局への発発設置と支店連携による燃料確保

〈ドコモ釧路ビルの実施状況〉

ドコモ釧路ビル 停電

発発を急遽レンタル

燃料を地場の会社の協力により確保

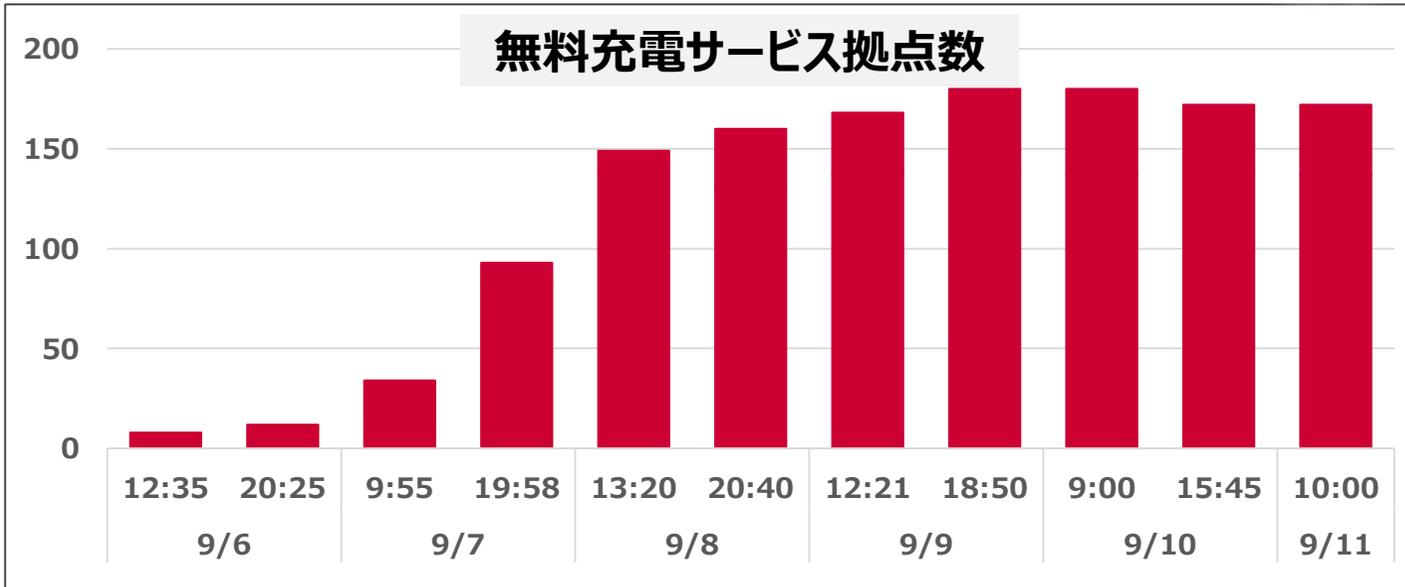
発発の運用開始

ドコモ釧路ビル 復電

発発の運用停止



ドコモビル・ドコモショップ等において、 無料充電サービスを提供









各ドコモショップでは
ポータブル発発の電源にて
充電サービスを行った





ドコモショップ函館店



ドコモショップ帯広競馬場通店

各ドコモショップでは
ポータブル発発の電源にて
充電サービスを行った



旭川第二ビル

ドコモショップオホーツク店



被災地の避難所支援を実施 (厚真町、安平町、むかわ町、札幌市清田区等)

【設置地域】

・厚真町、安平町、むかわ町、日高町、苫小牧市、千歳市、帯広市、滝川市、東川町、美瑛町、長沼町、札幌市清田区・東区・白石区

設置品	避難所	台数
マルチチャージャー	52ヶ所	93台
Wi-Fiルータ	13ヶ所	18台



厚真町 総合福祉センター



災害対策を追加実施(全国)

- ネットワークの更なる強化に加え、ドコモショップへの備えや被災地支援を目的としたシステムの高度化など、A L L ドコモとしての災害対応力を強化

広域・長時間停電への備え

- ・ドコモショップへの蓄電池や太陽光発電システムの設置
- ・基地局、ビルの非常用電源強化

重要通信の確保・信頼性向上

- ・中ゾーン基地局の充実
- ・重要基地局の水害対策等による信頼性強化
- ・伝送路多ルート化の促進

通信サービスの早期復旧

- ・非常用基地局の増配備（可搬衛星設備等）
- ・衛星回線帯域の拡大

被災地支援強化

- ・復旧エリアマップの高度化
- ・貸し出しスマホ・タブレットの増配備

ドコモショップへの蓄電池や太陽光発電システムの設置

- 広域かつ長時間の停電への備えとして、ドコモショップの電力環境を強化し、災害時にもお客様へ継続的な携帯電話充電サービスを提供



蓄電池

NEW! ※



太陽光発電システム



車載インバーター

NEW! ※



マルチチャージャー

NEW! ※

概要

停電時でも2日間無料充電サービス提供可能

蓄電池と連携した電力環境を更に強化
※目標:約1,000店舗

自動車があれば、無料充電サービス提供可能

同時に複数台充電可能

※ ドコモショップを運営する代理店の独自施策としてすでに実施している店舗あり
ドコモ主導で行うのは初の取り組み

いつか、あたりまえになることを。

NTT
docomo

※掲載されている社名、サービス名およびそのロゴ、マーク等は、各社の登録商標または商標です。